

豊かな自然の恵みに感謝。  
農村集落をゆったり歩けば、  
そんな気持ち湧き上がる。



緑に包まれた山あいの集落中原。終点の湯田バス停で降りると、棚田が広がっている。昔から湧く天然温泉では、疲れを癒すだけでなく、モミを浸けて発芽促進させるなど農業にも役立ててきた。それが「湯田」という地名の由来だそう。

ここには昔ながらの土蔵の壁や、小さな石橋といった、都会では失われた景色を見つめる喜びがある。素朴な中原楽を舞い、神様と近い関係を築いてきた地。木漏れ日が清々しい杉並木や、可憐な野の花が迎えてくれる。点在する農家や窯元などを訪ね歩けば、ゆるやかな暮らし方をしている人たちに会えるだろう。「なんも無か所ですよ」という地元の人もある。しかし信号機も「コンビニもない美しい農村に、小鳥のさえずりだけが響く時、この空間が貴重な財産だ」といつか気づかされる。上の写真は元湯近くの集落。



**1 農家民宿 さこんうえの蛙** 農家が作る、野菜のうまみを感じる料理

無農薬・無化学肥料で丹精込めて育てた野菜が味わえる。泊まらなくても、都合がつけばお茶やおにぎりセット500円などに対応OKなので電話してみ。肉や魚はあえて使用せず、新鮮な野菜をふんだんに使った手作りのオリジナルメニューは、やさしい味わいだ。

Q 中湯田より徒歩5分  
【営】都合がよければ 【休】不定  
【料】1泊2食付き5000円。  
☎0967-42-0766  
(電話はなるべく正午過ぎか20:00~22:00に)

食事できる中庭の「ここ」に♪



**2 「農花の会」おもてなしサロン**

地元の奥さん達による「農花の会」では、農業体験や団子作り体験などは1時間当たり1000円程度できる。湯田にある鞭馬(むちま)しづ子さん宅では、納屋を改装したサロンが落ち着くと評判だ。自家栽培の野菜を使った料理や、お団子も嬉しい。農繁期などで対応できない場合もあるので必ず予約して。

Q 湯田より徒歩5分  
【営】空いている時(立ち寄り時間は1時間程度)  
【休】不定 【料】入村料200円、お茶(団子・漬物付き)300円、ランチ1000円。菜園での小さな体験500~1000円(収穫野菜1品付き)  
☎0967-42-0764

手作り料理で話もはずむ



▲鞭馬しづ子さんの手作り団子

**草木灰で作る温かみのある器**



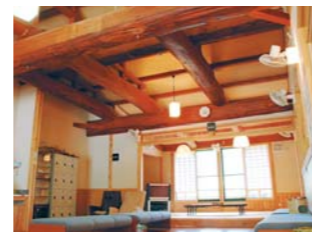
▲この色合いは自然からの贈りもの

**3 小国焼 翔平窯**

林の中の「野風ムラ」にある工房で、草木灰を生かした陶器に出会える。クヌギやお茶の木、トマトなど灰によって色が変わるのが面白い。小皿800円~など。また奥さん手作りの無農薬米と小国ジャージー牛乳を使ったせんべい230円~は、ほんのりした甘さがい。人気はカボチャやヒマワリの種を使ったものだとか。

Q 中湯田より徒歩10分  
【営】9:00~17:00 【休】不定  
☎0967-42-1375

無料で休憩させてくれる温泉施設



▲畳敷きもある休憩室

**4 湯夢プラザ**

地元のお年寄りの健康増進のための施設だが、入浴は町外者でもOK。でも「入浴しなくても、休憩室やトイレを利用してください。セルフサービスのお茶も無料ですからどうぞ」と管理人さんは優しい。昔から湯田の温泉はキズやアセモに効くことで名高く、大分県から通う人も多いそうだ。

Q 湯田より徒歩5分  
【営】16:00~20:30(冬季は14:00~)  
【休】火曜 【料】入浴料中学生以上(町外)300円、小学生150円  
☎0967-42-0005

湯田の地名のもとになった温泉

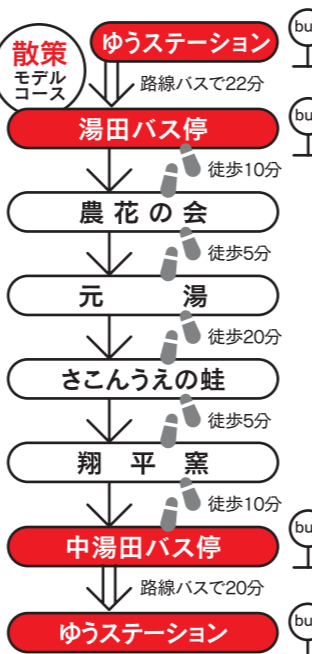


▲昔から子供たちの遊び場だった

**5 元湯**

言われないと気づかないような、通りから入った場所にひっそりと湧く源泉。代々、地元の人に大事にされてきた温泉なのだろう。夏には、農作業の後など、ここでザバツと汗を流して帰る人もいそう。32度というぬるめの湯は水遊びにもちょうどいい。

Q 湯田より徒歩10分 【営】いつでも 【休】なし  
☎0967-42-1111 (南小国町産業振興課)



▲黒川温泉感謝祭

▲ASOクリスマス バルーンフェスティバル

楽しい 阿蘇市・小国町・南小国町には 祭りや、イベントがいっぱい! 2

■は阿蘇市、■は小国町、■は南小国町で開催。

時季	名称	場所	内容
5月下旬	阿蘇山まつり	阿蘇山上 P8	草千里周辺や中岳火口周辺の30万株のミヤマキリシマが満開。
6月上旬	高岳花見登山	高岳	高岳山頂の美しいミヤマキリシマを見るさわやかな季節の登山。
7/23	市原祇園祭	市原 P32	市原地区住民による夏祭り、笛、太鼓、2頭の獅子舞がある。
7/26-28	おんだ祭り(御田植神幸式)	国造神社 阿蘇神社 P10	阿蘇大明神の御徳をたたえ豊作を祈る祭り。古式ゆかしい白衣の宇奈利行列などが有名。
8月中旬	ふるさと夏祭り	市原 P32	花火大会で賑わう。
9月中旬	700万本のそばの花まつり	波野駅北側 そば畑	6.5haの敷地に白い絨毯のように咲き誇る、そばの開花時に開催。神楽、特産品販売等。
9/18	熊野座神社大祭	中原 P34	秋祭り、神社境内で神楽の奉納がある。
9/20	吉原岩戸神楽	吉原	吉原の神楽保存会により、吉原神社において行われる。
9/25	田の実神事	阿蘇神社 P10	新穀を神に奉る感謝の祭事。古い時代から流鏝馬が行われている。
10月 第1土曜日	神楽フェスティバル	道の駅波野「神楽苑」	中江岩戸神楽、横掘岩戸神楽をはじめ、大分県や島根県など各地の神楽の共演。
10月 第1土曜	黒川温泉感謝祭	黒川温泉 P30	大名行列が温泉街をねり歩き、お祭り広場で催しが行われる。
10/16~18	スギトピアばさ祭	宮原町内一円 P20	手作りイベントの創意と地域づくりの一環。特産品等の販売。
10/16	きよら祭り	市原 P32	町内全体が集まり、秋の収穫祭を行う。
10月中旬~11月上旬	下城の公孫樹ライトアップ	下城	県下最大の大イチョウのライトアップ。黄金色の姿は必見。
10月 最終日曜	ちちこぶ祭	下城	大イチョウの下で開かれる地元主催の祭り。ミニ文化祭など。
11月上旬~下旬	新そばまつり	道の駅波野「神楽苑」	波野の今年取れたての新そばが堪能できる。
11月上旬	小国美術フェスティバル	山村開発センター	町民の文化、芸術に関する意識の高揚を図る。
12月下旬	ASOクリスマスバルーンフェスティバル	ふれあい水辺公園	クリスマスに数日間開催。内牧温泉をメイン会場に、昼間はバルーンの競技飛行、夜はバルーンイリュージョンや打ち上げ花火などがあり、周辺は幻想的な雰囲気包まれる。

※場所欄のページ数はこのガイドブックの掲載エリア。問合せは各市町観光協会などで(裏表紙参照)